

傷痍軍人・リハビリテーション関係資料集成 【編集復刻版】

- 編＝サトウタツヤ・郡司淳
- 解説＝サトウタツヤ・郡司淳・上田早記子

戦争で障害を負い、「廃兵」「傷痍軍人」と呼ばれた兵士たちを日本政府はどのように遇したのか。手厚い保護とケアは戦争遂行にどのような意味を持ったのか。当事者自身の言説を中心に貴重資料を厳選。

- 第1巻 ● 制度・施策／医療・教育編Ⅰ＋解説
- 第2巻 ● 制度・施策／医療・教育編Ⅱ
- 第3巻 ● 手記・文芸作品編Ⅰ
- 第4巻 ● 手記・文芸作品編Ⅱ
- 第5巻 ● 手記・文芸作品編Ⅲ
- 第6巻 ● 手記・文芸作品編Ⅳ
- 第7巻 ● 手記・文芸作品編Ⅴ

▶ 推薦＝吉田裕・上田敏・坪井秀人

総約2,500ページ／揃価192,500円
NDC369.39／社会福祉
2015年11月刊／ISBN978-4-86617-200-2



傷痍軍人-歴史-史料 # リハビリテーション # 太平洋戦争(1941-1945)
戦傷病者戦没者遺族援護

近代日本PTSD関係史料集成 【編集復刻版】

- 編・解説＝サトウタツヤ

鉄道事故や災害など強烈な衝撃や強迫による心身の障害は、かつて「外傷性神経症」などとして扱われ、時に「詐病」扱いされる場合もあった。その実態を貴重資料によって明らかにする。

- 第1巻
鉄道現業員はどのように負傷するか全 ● 1914・6／鉄道病院療養所及治療所一覽大正十五年二月 ● 1926・2.災害医学講演集 ● 1927・10
- 第2巻
外傷性神経症調査委員会第一回報告 ● 1927・3／健康保険と詐病及外傷性神経症全 ● 1932・3.傷痍者職能判定委員会資料(第四回) ● 1953・3.鉄道療養所に於ける傷痍者の指導 ● 1953・8.国鉄傷痍者の実態 ● 1955・3 ほか

▶ 推薦＝橋本明・佐藤雅浩・森茂起

総約770ページ／揃価＝77,000円
NDC493.743／内科学
2019年5月刊／ISBN978-4-86617-105-0



心的外傷後ストレス障害 # 不安障害 # 心的外傷 # ストレス # EMDR

占領軍被害の研究

- 著＝藤目ゆき

「平和と民主主義をもたらし、占領政策の手本」と国連で賞される連合軍による日本占領の現実を明らかにする。

400ページ／本体価格は6,160円
NDC368.6／社会病理
2021年12月刊／ISBN978-4-86617-158-6



占領期 # GHQ # 戦争犯罪 # 植民地政策 # 平和学

「伊勢参宮旅行」と「帝都」の子どもたち

- 著＝橋本萌

1930年代に東京市を中心に行われた伊勢神宮参拝を目的とした小学校児童の修学旅行(参宮旅行)の教育的意味を検証。

▶ 推薦＝山田恵吾
340ページ／本体価格は4,400円
NDC374.5／学校経営・管理. 学校保健
2020年7月刊／ISBN978-4-86617-101-2



修学旅行-歴史 # 伊勢参宮 # 参詣 # 伊勢信仰

もうひとつの戦場

戦争のなかの精神障害者／市民

- 編著＝岡田靖雄
- 著＝野田正彰・蟻塚亮二・中澤正夫

戦争が患者を追い詰めるだけでなく、市民を精神障害者に追い込んでゆくさまを歴史的事実を積み重ねながら立証する。

228ページ／本体価格は1,980円
NDC493.7／内科学
2019年7月刊／ISBN978-4-86617-139-5



精神医学-日本-歴史-昭和前期

木銃の社会史

小学校教育における表象と国民形成

- 著＝佐喜本愛

「木銃」という「モノ」が、小学校教育の現場でどのように扱われたのか。その実態を明らかにし、近代日本の教育を照らし出す。

210ページ／本体価格は4,400円
NDC376.21／幼児・初等・中等教育
2021年11月刊／ISBN978-4-86617-156-2



日本近代史 # 体育 # 教育史 # 兵式体操